

貸借対照表

2019年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,197,031	10,996,991	2,200,040
前払金	32,832	856,700	△ 823,868
仮払金(債券経過利息)	94,443	0	94,443
流動資産合計	13,324,306	11,853,691	1,470,615
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	121,427,060	123,443,260	△ 2,016,200
投資有価証券	213,102,920	211,187,481	1,915,439
基本財産合計	334,529,980	334,630,741	△ 100,761
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,185,000	5,564,000	621,000
役員退職慰労引当資産	6,738,000	5,538,000	1,200,000
研修事業推進基金	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	57,923,000	56,102,000	1,821,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,977,300	2,342,340	△ 365,040
什器備品	1,139,586	1,786,529	△ 646,943
電話加入権	6,300	6,300	0
ソフトウェア	41,277	112,037	△ 70,760
敷金	5,646,240	5,646,240	0
その他固定資産合計	8,810,703	9,893,446	△ 1,082,743
固定資産合計	401,263,683	400,626,187	637,496
資産合計	414,587,989	412,479,878	2,108,111
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,604,048	1,929,864	△ 325,816
流動負債合計	1,604,048	1,929,864	△ 325,816
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,185,000	5,564,000	621,000
役員退職慰労引当金	6,738,000	5,538,000	1,200,000
固定負債合計	12,923,000	11,102,000	1,821,000
負債合計	14,527,048	13,031,864	1,495,184
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	149,082,679	149,157,222	△ 74,543
(うち基本財産への充当額)	(149,082,679)	(149,157,222)	(△ 74,543)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(185,447,301)	(185,473,519)	(△ 26,218)
(うち特定資産への充当額)	(45,000,000)	(45,000,000)	(0)
正味財産合計	400,060,941	399,448,014	612,927
負債及び正味財産合計	414,587,989	412,479,878	2,108,111

正味財産増減計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	534,839	682,857	△ 148,018
基本財産受取利息	534,839	682,857	△ 148,018
特定資産運用益	5,047	5,055	△ 8
特定資産受取利息	5,047	5,055	△ 8
受取寄付金	90,450,000	97,500,000	△ 7,050,000
受取寄付金	90,450,000	97,500,000	△ 7,050,000
雑収益	533	570	△ 37
受取利息	533	570	△ 37
経常収益計	90,990,419	98,188,482	△ 7,198,063
(2) 経常費用			
①事業費	55,668,380	65,798,693	△ 10,130,313
役員報酬	4,440,000	3,600,000	840,000
給料手当	19,477,479	25,283,384	△ 5,805,905
臨時雇賃金	7,458,681	8,292,895	△ 834,214
退職給付費用	524,000	275,000	249,000
退職金	0	500,000	△ 500,000
役員退職慰労引当金繰入額	315,000	260,000	55,000
福利厚生費	986,875	975,574	11,301
会議費	30,555	43,867	△ 13,312
旅費交通費	5,068,671	5,953,043	△ 884,372
通信運搬費	935,290	795,090	140,200
減価償却費	649,646	649,646	0
消耗什器備品費	170,302	131,299	39,003
消耗品費	802,597	929,455	△ 126,858
修繕費	37,800	3,240	34,560
印刷製本費	543,596	949,328	△ 405,732
水道光熱費	522,767	575,357	△ 52,590
賃借料	4,942,701	5,565,285	△ 622,584
渉外費	16,200	17,496	△ 1,296
保険料	251,010	255,910	△ 4,900
諸謝金	805,685	732,837	72,848
租税公課	24,840	33,600	△ 8,760
支払手数料	258,190	528,165	△ 269,975
委託費	3,085,305	4,038,504	△ 953,199
研修旅費交通費	1,732,652	1,793,547	△ 60,895
研修滞在費	564,944	1,449,618	△ 884,674
報奨金	1,887,737	2,101,109	△ 213,372
新聞図書費	72,017	65,444	6,573
雑費	63,840	0	63,840
②管理費	34,634,569	33,776,659	857,910
役員報酬	13,761,864	14,601,864	△ 840,000
給料手当	4,658,990	4,538,616	120,374

臨時雇賃金	3,289,846	2,453,424	836,422
退職給付費用	97,000	84,000	13,000
役員退職慰労引当金繰入額	885,000	940,000	△ 55,000
役員退職慰労金	0	200,000	△ 200,000
福利厚生費	835,561	813,833	21,728
会議費	442,879	42,913	399,966
旅費交通費	1,396,263	708,409	687,854
通信運搬費	432,272	418,146	14,126
減価償却費	433,097	433,097	0
消耗什器備品費	35,727	7,560	28,167
消耗品費	231,876	451,458	△ 219,582
修繕費	21,600	2,160	19,440
印刷製本費	50,971	25,143	25,828
水道光熱費	224,043	246,580	△ 22,537
賃借料	2,175,994	2,281,986	△ 105,992
渉外費	1,313,461	1,336,292	△ 22,831
保険料	78,570	64,780	13,790
諸謝金	0	22,274	△ 22,274
租税公課	20,180	34,970	△ 14,790
支払手数料	470,500	436,840	33,660
委託費	355,320	476,269	△ 120,949
研修旅費交通費	902,870	893,070	9,800
研修滞在費	2,447,529	2,184,585	262,944
新聞図書費	1,156	6,390	△ 5,234
雑費	72,000	72,000	0
経常費用計	90,302,949	99,575,352	△ 9,272,403
評価損益等調整前当期経常増減額	687,470	△ 1,386,870	2,074,340
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	687,470	△ 1,386,870	2,074,340
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	687,470	△ 1,386,870	2,074,340
一般正味財産期首残高	250,290,792	251,677,662	△ 1,386,870
一般正味財産期末残高	250,978,262	250,290,792	687,470
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	322,435	426,555	△ 104,120
基本財産受取利息	322,435	426,555	△ 104,120
一般正味財産への振替額	△ 396,978	△ 501,098	104,120
一般正味財産への振替額	△ 396,978	△ 501,098	104,120
当期指定正味財産増減額	△ 74,543	△ 74,543	0
指定正味財産期首残高	149,157,222	149,231,765	△ 74,543
指定正味財産期末残高	149,082,679	149,157,222	△ 74,543
III 正味財産期末残高	400,060,941	399,448,014	612,927

正味財産増減計算書内訳表

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	142,625	392,214	534,839
基本財産受取利息	142,625	392,214	534,839
特定資産運用益	4,769	278	5,047
特定資産受取利息	4,769	278	5,047
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
受取寄付金	54,270,000	36,180,000	90,450,000
雑収益	0	533	533
受取利息	0	533	533
経常収益計	54,417,394	36,573,025	90,990,419
(2) 経常費用			
①事業費	55,668,380		55,668,380
役員報酬	4,440,000		4,440,000
給料手当	19,477,479		19,477,479
臨時雇賃金	7,458,681		7,458,681
退職給付費用	524,000		524,000
役員退職慰労引当金繰入額	315,000		315,000
福利厚生費	986,875		986,875
会議費	30,555		30,555
旅費交通費	5,068,671		5,068,671
通信運搬費	935,290		935,290
減価償却費	649,646		649,646
消耗什器備品費	170,302		170,302
消耗品費	802,597		802,597
修繕費	37,800		37,800
印刷製本費	543,596		543,596
水道光熱費	522,767		522,767
賃借料	4,942,701		4,942,701
渉外費	16,200		16,200
保険料	251,010		251,010
諸謝金	805,685		805,685
租税公課	24,840		24,840
支払手数料	258,190		258,190
委託費	3,085,305		3,085,305
研修旅費交通費	1,732,652		1,732,652
研修滞在費	564,944		564,944
報奨金	1,887,737		1,887,737
新聞図書費	72,017		72,017
雑費	63,840		63,840
②管理費		34,634,569	34,634,569
役員報酬		13,761,864	13,761,864
給料手当		4,658,990	4,658,990

臨時雇賃金		3,289,846	3,289,846
退職給付費用		97,000	97,000
役員退職慰労引当金繰入額		885,000	885,000
福利厚生費		835,561	835,561
会議費		442,879	442,879
旅費交通費		1,396,263	1,396,263
通信運搬費		432,272	432,272
減価償却費		433,097	433,097
消耗什器備品費		35,727	35,727
消耗品費		231,876	231,876
修繕費		21,600	21,600
印刷製本費		50,971	50,971
水道光熱費		224,043	224,043
賃借料		2,175,994	2,175,994
渉外費		1,313,461	1,313,461
保険料		78,570	78,570
租税公課		20,180	20,180
支払手数料		470,500	470,500
委託費		355,320	355,320
研修旅費交通費		902,870	902,870
研修滞在費		2,447,529	2,447,529
新聞図書費		1,156	1,156
雑費		72,000	72,000
経常費用計	55,668,380	34,634,569	90,302,949
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,250,986	1,938,456	687,470
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,250,986	1,938,456	687,470
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,250,986	1,938,456	687,470
一般正味財産期首残高			250,290,792
一般正味財産期末残高			250,978,262
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	37,502	284,933	322,435
基本財産受取利息	37,502	284,933	322,435
一般正味財産への振替額	△ 81,453	△ 315,525	△ 396,978
一般正味財産への振替額	△ 81,453	△ 315,525	△ 396,978
当期指定正味財産増減額	△ 43,951	△ 30,592	△ 74,543
指定正味財産期首残高			149,157,222
指定正味財産期末残高			149,082,679
III 正味財産期末残高			400,060,941

※貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計に記載しております。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及び無形固定資産・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	123,443,260	0	2,016,200	121,427,060
投資有価証券	211,187,481	21,020,829	19,105,390	213,102,920
小 計	334,630,741	21,020,829	21,121,590	334,529,980
特定資産				
退職給付引当資産	5,564,000	621,000	0	6,185,000
役員退職慰労引当資産	5,538,000	1,200,000	0	6,738,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	56,102,000	1,821,000	0	57,923,000
合 計	390,732,741	22,841,829	21,121,590	392,452,980

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	121,427,060	(68,981,810)	(52,445,250)	－
投資有価証券	213,102,920	(80,100,869)	(133,002,051)	－
小 計	334,529,980	(149,082,679)	(185,447,301)	－
特定資産				
退職給付引当資産	6,185,000	－	－	(6,185,000)
役員退職慰労引当資産	6,738,000	－	－	(6,738,000)
研修事業推進基金	45,000,000	－	(45,000,000)	0
小 計	57,923,000	－	(45,000,000)	(12,923,000)
合 計	392,452,980	(149,082,679)	(230,447,301)	(12,923,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	3,650,400	1,673,100	1,977,300
什器備品	3,873,915	2,734,329	1,139,586
ソフトウェア	353,800	312,523	41,277
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	13,530,655	4,719,952	8,810,703

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
京都府平成22年度第5回公募公債	20,034,070	20,425,860	391,790
い第775号利付農林債	20,007,345	20,032,300	24,955
第16回地方公共団体金融機構債券5年	10,000,572	10,007,120	6,548
熊本県平成27年度第1回公募公債5年	30,058,882	30,056,460	△ 2,422
【一般】			
い第778号利付農林債	20,000,000	20,047,200	47,200
第122回大阪府公募公債5年	43,994,056	44,085,844	91,788
第125回利付国債5年	6,007,064	6,024,780	17,716
奈良県平成27年度第1回公募公債	21,998,881	22,029,568	30,687
い第790号利付農林債	10,007,927	10,007,900	△ 27
福岡市平成28年度第1回公募公債5年	10,000,000	9,996,660	△ 3,340
第468回東北電力社債	20,994,123	20,992,380	△ 1,743
合 計	213,102,920	213,706,072	603,152

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	396,978
合 計	396,978

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,564,000	621,000	0	0	6,185,000
役員退職慰労引当金	5,538,000	1,200,000	0	0	6,738,000
合 計	11,102,000	1,821,000	0	0	12,923,000

財産目録

2019年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	11,451,172
		三菱UFJ銀行東戸塚支店	運転資金として	1,745,859
	前払金	サーバーIIハードウェア保守1年	共通費用の前払金	32,832
	仮払金	債券経過利息	公益目的事業会計の仮払金	94,443
流動資産合計				13,324,306
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	みずほ銀行銀座支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	83,172,700
		みずほ銀行銀座支店	運用益は管理業務の財源として使用している	38,254,360
	投資有価証券	京都府平成22年度第5回公募公債	同 上	20,034,070
		い第775号利付農林債	同 上	20,007,345
		第16回地方公共団体金融機構債券5年	同 上	10,000,572
		熊本県平成27年度第1回公募公債5年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	30,058,882
		い第778号利付農林債	運用益は管理業務の財源として使用している	20,000,000
		第122回大阪府公募公債5年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	43,994,056
		第125回利付国債5年	同 上	6,007,064
		奈良県平成27年度第1回公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	21,998,881
		い第790号利付農林債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,007,927
		福岡市平成28年度第1回公募公債5年	同 上	10,000,000
		第468回東北電力社債	同 上	20,994,123
基本財産合計				334,529,980
特定資産				
	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	6,185,000
	役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	常勤役員の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	6,738,000
	研修事業推進基金	定期預金 みずほ銀行銀座支店	公益目的事業での利用に充当する資産であり、公益目的保有財産である	45,000,000
特定資産合計				57,923,000
その他固定資産				
	建物附属設備	BELISTAタワー東戸塚401号室入居工事他	公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である	1,977,300
	什器備品	BELISTAタワー東戸塚401号室サーバー2台	同 上	1,139,586
	電話加入権	BELISTAタワー東戸塚401号室	同 上	6,300
	ソフトウェア	ホームページ	同 上	41,277
	敷金	BELISTAタワー東戸塚401号室	法人会計保有財産	5,646,240
その他固定資産合計				8,810,703
固定資産合計				401,263,683
資産合計				414,587,989
(流動負債)			(共用負債)	
	未払金	日本年金機構 横浜西年金事務所	厚生年金保険料未払分	122,694
		NTT東日本他3件	電話料等の未払分	35,840
		第一生命カードサービス(株)	コーポレートカード使用の未払分	93,167
		クレド(株)他1件	派遣社員費用の未払分	1,001,621

		理想科学工業(株)他1件	事務用品等の未払分	150,060
		(株)有隣堂	ネットワーク運用保守・事務機器の未払分	126,360
		(株)OCS	国際宅配便の未払分	41,546
		司法書士 菊池憲一	登記費用の未払分	32,760
流動負債合計				1,604,048
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員4名に対する退職金の支払いに備えたもの	6,185,000
	役員退職慰労引当金	常勤役員に係るもの	常勤役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	6,738,000
固定負債合計				12,923,000
負債合計				14,527,048
正味財産				400,060,941

監 査 報 告 書

公益財団法人 国際保険振興会
理 事 長 佐 藤 慎 一 殿

2019 年 5 月 8 日

公益財団法人 国際保険振興会

監 事 榑 慎美

監 事 森ヶ山 和久

私たち監事は、2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの第 7 期事業年度の監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1） 事業報告等の監査意見

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2） 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上